

平成24年11月22日

保護者様

斐太南小学校長 海老名智子

地震等災害発生時の対応と協力をお願い

学校では、地震や台風、大雪などの自然災害、学校への不審者侵入などから子どもたちを守り、安全な対応を行うため、下記のように判断基準を見直しました。保護者の皆様におかれましても、お子様の安全のため適切な対応をいただけますようお願いいたします。また、いかなる時においても事故が予想される場合は、自主的に自宅待機・保護者による送迎等を判断し、対処してください。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします

記

1 登校前に発生した時

(1) 震度5強以上 → 臨時休校

※市内の全学校が臨時休校となります。当日は自宅で過ごさせてください。翌日以降の対応や家庭学習の指示等の連絡を待ってください。但し停電や電話の不通などのトラブルが予想されます。できる範囲で家庭訪問し連絡したり、電話の回復を待って連絡したりします。

(2) 震度5弱 → 自宅待機

※自宅で待機させ、学校からの連絡を待ってください。時刻を遅らせての登校や臨時休校などの対応について連絡をします。

2 在校時に発生した時

(1) 震度5弱以上 → 保護者が学校に迎えにきてください。迎えが来るまで学校で保護し、引き渡しを行います。家族の誰が迎えに来るのかをできるだけ決めておいてください。

(2) 震度3以上 → 通学路等の安全状況に応じて「通常通りに下校」「時刻を早めての集団下校」などの判断をします。下校時刻を早めた場合に留守等のため、帰宅させないで学校に残るようにさせてほしい方は、予め担任に連絡ください。

3 登下校途上時に発生した時

- 強い揺れがおさまるまで、できるだけ広い場所（公園、田畑等）に避難し、その後、学校もしくは自宅の近い方に向かうよう指導してあります。
- 発生と同時に、できるだけ早く職員が状況確認に行き指示を出します。保護者や地域の方々の協力をお願いすることもあります。

4 その他

- 学校からの連絡は、主に「児童緊急連絡網」（地域）か学級の「緊急連絡網」、PTA緊急メール、ページング放送で行います。
- 地震等により大規模な停電・電話不通となった場合は、学校からの連絡ができにくい状況になります。できる範囲で家庭訪問し連絡したり、電話の回復を待って連絡したりします。
- 台風、大雪、雪崩、不審者侵入等、地震以外の災害についても準じた対応をします。
- 不審者侵入による事件発生時は、「児童緊急連絡網」（地域）、PTA緊急メールで連絡の上、保護者から迎えに来ていただきます。
- 平常の通学路が危険な場合は、最も安全な道路を通過して登校させるようお願いいたします。
- 臨時休業または自宅待機の場合は、お子様の自宅学習を原則としていますので、各家庭でご配慮下さい。